

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		プール指導の充実				所管	教育委員会 指導課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)				
	長期総合計画体系	[基本目標]							事業の開始・終了年度
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等	その他		[法令等名]	案件ごとに起案				
	事業対象	8学級以下の区立小学校							
	事業目的	各小学校の水泳指導の安全確保を図る。							
	事業内容	夏季休業期間中に水泳指導補助員を各小学校で雇用し、指導上の安全性を確保する。							
委託の有無	なし		委託内容						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称		(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	水泳指導補助員配置時間数		(時間)	190	199	194	186	
	成果指標	事故件数		(件)	0	0	0	0	
	決算額 (単位：千円)					189	190	184	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)				170	160	178	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				189	190	184	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				0	0	0	
		総経費				359	350	362	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				0	0	0	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0	
一般財源 (区負担額)				359	350	362			
前回評価から改善した事項	なし								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	夏季休業期間中の教員配置不足を補い、事故の未然防止の対策として必要である。						
	効率性	3	水泳指導補助員の活用は、児童の安全確保のため必要最低限の人件費でおこなっている。						
	手段の適切性	3	水泳指導補助員の活用は、児童の安全確保において適切である。						
	目的達成度	4	8学級以下の学校数が減少し、指導補助員の雇用時間数は減少したが、効果的な補助員の活用により事故件数0である。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
夏季休業期間に水泳指導補助員を各小学校で雇用し、指導上の安全確保を図っている。安全な水泳指導の充実のため、引き続き実施していく。						維持			